

田原本町 第3次総合計画

自然と歴史・文化が育む
新しい生活拠点 たわらもと

後期基本計画



奈良県 田原本町

田原本町 第3次総合計画

自然と歴史・文化が育む
新しい生活拠点 たわらもと

後期基本計画

ごあいさつ

本町は、平成18年9月に「田原本町第3次総合計画」を策定し、基本構想に定める将来像「自然と歴史・文化が育む新しい生活拠点 たわらもと」の実現に向けて、さまざまな施策に取り組んできました。

この間、日本の社会経済情勢は刻々と変化しており、本町を取り巻く環境も長引く経済不況、少子化・高齢化の進行、地方分権の推進や地方交付税の見直しなど、さまざまな課題が山積しています。また、平成23年3月の東日本大震災、平成23年9月の台風12号による奈良県内の被害を受け、本町においてもこれまで以上に住民の安心・安全の確保に向けて具体的な対策を講じていく必要があります。

このような状況のもと、前期基本計画が終了することを受け、社会状況の変化やこの5年間の成果と課題をふまえ、後期基本計画を策定しました。

後期基本計画においては、前期基本計画で定めた取り組みを継続するとともに、新たに取り組む指標を設けるなど、適切に進捗管理を行いながら具体的に計画を進めていくものとなっています。さらに、住民との協働によるまちづくりを一層推進し、みなさまと一緒に将来像の実現をめざしてまいりたいと考えておりますので、今後も本町におけるまちづくりへのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にご協力いただきましたみなさまに厚くお礼を申し上げ挨拶とさせていただきます。

平成24年3月

田原本町長 寺田 典弘



田原本町民憲章

わたくしたちは田原本町民の一人であることを自覚し、
平和でゆたかなまちをつくるためにこの憲章を定めます。

- ・力をあわせ、美しいまち
住みよいまちをつくりましょう
- ・郷土に誇りをもち
文化の向上をめざすまちをつくりましょう
- ・健全な心とからだをつくり
明るいまちをつくりましょう
- ・しごとによるこびをもち
活気あふれるまちをつくりましょう
- ・お互いに尊重しあい
あたたかいまちをつくりましょう



●町章

昭和33年7月1日制定



●町の木「いちいがし」

昭和61年9月25日制定



●町の花「水仙 (すいせん)」

昭和61年9月25日制定

第1部 序論

第1章 後期基本計画の策定にあたって	8
第1節 後期基本計画策定の基本的な考え方	8
第2節 総合計画の構成と計画の期間	8
第3節 計画の特徴	9
1. 評価・改善の仕組みの導入	9
第2章 後期基本計画策定の背景	10
第1節 基本構想をふまえた計画	11
1. まちづくりの基本理念	11
2. まちの将来像	11
3. 基本施策	12
4. 後期基本計画の体系	14
第2節 現状及び指標をふまえた計画	15
1. 位置・自然	15
2. 人口・世帯数の状況	15
3. 前期基本計画からの時代の潮流	17
4. 住民意向の把握	19
5. 将来人口推計	22





第2部 後期基本計画

第1章	共に幸せを感じられるまちづくり	24
政策1	地域福祉	24
政策2	児童福祉	27
政策3	高齢者福祉	30
政策4	障害者福祉	35
政策5	保健・医療	38
政策6	生活福祉	42
第2章	人が生きいきと輝くまなびのまちづくり	46
政策1	学校教育	46
政策2	生涯学習	50
政策3	スポーツ・レクリエーション活動	55
政策4	歴史的文化	58
政策5	人権の尊重	61
第3章	都市基盤が充実したまちづくり	64
政策1	市街地整備	64
政策2	道路交通	67
政策3	上下水道	70
政策4	住環境	74
第4章	快適に生活できるまちづくり	80
政策1	環境負荷の低減	80
政策2	快適な生活環境	84
第5章	活力湧き出る産業振興のまちづくり	88
政策1	農業	88
政策2	商業	92
政策3	企業活動の活性化	95
政策4	観光	98
第6章	効率的な計画推進をめざしたまちづくり	102
政策1	住民参加	102
政策2	行財政運営	105
政策3	高度情報化社会	109

資料編

1 第3次総合計画後期基本計画策定のための住民アンケート概要	112
2 第3次総合計画後期基本計画策定のための住民アンケート結果	113

